



令和2年12月23日
海上保安庁

日・ベトナムの2021年の協力計画を策定 －第7回日越海上保安機関実務者会合の結果概要－

12月23日(水)、海上保安庁とベトナム海上警察は、今後の協力について協議するための実務者レベルの会合をオンラインで開催しました。本会合では、両機関における今後の活動の方向性について議論し、2021年の協力計画を策定しました。

1 開催日・場所

開催日： 令和2年12月23日(水)
場 所： 海上保安庁10階庁議室

2 参加者

海上保安庁	： 内海 雄介	国際戦略官	ほか
ベトナム海上警察	： チャン・ヴァン・ナム	副司令官	ほか

3 結果概要

- ・ 12月8日～10日まで行われた、海上保安庁モバイルコーポレーションチーム(MCT)によるベトナム海上警察へのオンライン研修をはじめ、JICA 技術協力^{※1}、海上保安政策プログラム^{※2}、JICA 課題別研修^{※3}等、これまでの両国間の取組を評価しました。
- ・ 2021年の協力計画について議論を行い、海上保安庁モバイルコーポレーションチーム(MCT)の派遣やセミナーの開催を柱とした協力を実施することで合意しました。



実務者会合の様子



集合写真(日本側)



集合写真（ベトナム側）

※1 JICA 技術協力

ベトナムにおける海上保安能力向上を目的として、短期専門家の派遣、MCT による訓練等を行うプロジェクト。

※2 海上保安政策プログラム

アジア地域等の初級幹部を対象とし、政策研究大学院大学及び海上保安大学校にて、海上保安政策の企画・立案に係る人材を育成する1年間の修士課程。

※3 JICA 課題別研修

海上保安分野における実務者の能力向上を目的として、各国海上保安機関の職員が訪日し、講義を受講するほか、関連施設の見学を行う研修。海上犯罪取締り、救難・環境防災、海図作成の研修を実施。